

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 類型 | 必・選 | 単位数 |
|----|---------------|----|-------|----|-----|-----|
| 2 | クリエイティブフロンティア | 情報 | 社会と情報 | 全 | 必修 | 1 |

講座のねらい

現代社会は、膨大な情報があふれ、AIをはじめ様々な技術が日々開発され、便利な世の中を作り上げています。だからこそ、本当に自分が必要とする情報を見抜き、主体的に活用する力を身につける必要があります。そして、自ら有用な情報を作り出し、情報社会に積極的に発信していく態度が求められます。1年次に基本的な操作は習得しているので、2年次はプログラミング的思考を養います。また、日本や世界でどんなサイバー犯罪が起きているのか・・・など、教科書にはない最新事情なども授業で扱います。

使用教材及び問題集

教科書『最新 社会と情報』（実教出版）
 問題集『最新 社会と情報 学習ノート』（実教出版）
 副教材『Word Excel PowerPointの基本制作 OFFICE2013』（東京書籍）

授業の内容と進め方

授業の持ち物：教科書・学習ノート・副教材・筆記用具

パソコン教室で、座学（講義）と実習活動を並行して進めます。
 コンピュータを活用した作品作りをする際は、毎回、個人フォルダに保存してください。提出作品は、提出用フォルダを準備しますので、そこにコピーしてください。
 コンピュータに対する知識・技術には個人差があります。隣同士で教え合いながら、クラス全体のレベルを上げていきましょう。周囲を驚かせるような作品を期待しています。

講座の到達目標

1. 情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解し、どうあるべきかが考えられるようになる。
2. 情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して、情報を収集、処理、表現する。
3. 効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。

評価の観点・テスト・課題など

テ ス ト：学期末に定期考査を行います。
 その学期に取り組んだ座学の内容、実技の内容を中心に出題します。
 評価の観点：考査結果、作業に取り組む姿勢や作品の内容、提出物、実技試験、授業態度などを総合的に評価します。
 課 題：基本的には授業中に作品制作を行います。時間の制約・個人差がありますので、時として昼休みに行うこともあります。期限を守ることは徹底しますが、完成できない場合は事前に相談に来てください。

備考

単にコンピュータの技術・知識を身につけるだけでなく、情報を発信する力を身につけること、期限を守ることを意識してください。
 欠席者に対しては、フォローアップを行いますので、相談にきてください。
 （公欠・出席停止・忌引きなども同じです。）

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

第4章 コミュニケーションとネットワーク

1. コミュニケーション
2. ネットワーク

2 学期 学習計画および学習内容

第4章 コミュニケーションとネットワーク

2. ネットワーク
3. 情報セキュリティ

第5章 情報社会と問題解決

1. 情報システムと人間

3 学期 学習計画および学習内容

第5章 法規とセキュリティ

2. 問題解決
3. 情報発信